

令和3年度自衛隊記念日祝賀会の開催

1月3日、在チリ日本国大使館において、自衛隊創立67周年の祝賀会が開催されました。チリ保健省の発表する公衆衛生ルールを遵守し、敷地の広さに応じた参加人数の制限、ソーシャルディスタンスの確保に加え、様々な感染防止対策も講じた上で、チリ国防省・外務省関係者や当地外交団所属の各国駐在武官の方々を中心にお招きし、日本酒や和食をご堪能いただきながら、自衛隊創設の記念日を祝いました。

渋谷大使は、冒頭の挨拶において、我が国自衛隊は、その発足以来、国防はもとより、国際平和維持活動、国際救援・復興災害支援活動等、国内外の様々な活動に従事し、我が国及び国際社会の平和と繁栄のため尽力してきたことに触れ、また、2018年に合意した、日本とチリの戦略的パートナーシップと「自由で開かれたアジア太平洋」のもと、今日、日本・チリにおける防衛交流による、両国の友好と協力の関係は新たなフェーズに入ったと考えていると述べました。

主賓として出席したソト海軍中将からは、自らの訪日経験も踏まえて、我が国の自衛隊の国際社会に対する多大な貢献に言及しつつ、今後の一層の日チリ防衛交流の促進に期待を表明しました。また、当館の柳川防衛駐在官が乾杯の挨拶を行いました。



渋谷大使冒頭挨拶



主賓のソト海軍中将ご夫妻



公邸料理人による和食の提供



来場者との集合写真